

■大雨・洪水・大雪・暴風についての対応

☆午前6時の時点で、杉並区内に警報(大雨・洪水・大雪・暴風・暴風雪)、特別警報が発令されている場合

→自宅待機となります。学校で、臨時休業や始業時間の繰り下げ等の判断を行い、「teturu」でお知らせします。

☆午前6時の時点で、杉並区内に注意報が出されている場合

→通常通りの登校となります。ただし、外の様子を見て、保護者の方が登校は危険だと判断した場合は、自宅で待機することができます。その場合は、遅れて登校しても遅刻とはなりません。尚、見合わせる場合は、必ず学校までご連絡ください。

☆児童が学校にいる時間に、警報、特別警報の発令や局地的な豪雨が発生した場合

→学校での一時待機や就業時間の繰り上げ等の判断を行い、「teturu」でお知らせします。状況によっては、「一斉下校」や「引き渡し」の措置を取り、「teturu」でお知らせします。

■地震(杉並区内で震度5弱以上)についての対応

☆杉並区において、登校日の午前6時前までに震度5弱以上の地震が発生した場合

→臨時休業となります。

☆児童が学校にいる時間に、震度5弱以上の地震が発生した場合

→授業を打ち切り、危機回避対応等をとります。児童は引き渡しカードをもとに「引き渡し」となります。

☆登下校の途中で、地震が発生した場合

→何かが落ちてきたり、崩れてきたりするような危険な場所から離れ、自宅が近い場合は自宅に戻ります。(家におうちの人がない場合は、学校に向かいます。)学校が近い場合は、学校に向かいます。